

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和08年01月27日

計画の名称	笠松町における循環のみちの実現（防災・安全）													
計画の期間	令和08年度～令和12年度（5年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	笠松町													
計画の目標	下水道整備・浸水対策事業の整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		137	A	137	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R8当初	中間目標値 R10末	最終目標値 R12末
1	スtockマネジメント点検・調査実施率を13.0%（R8）から30.0%（R12）に増加させる。 スtockマネジメント点検・調査実施率（%） 点検・調査済みの管渠の延長(m) / 管渠の延長(m)	13%	23%	30%
2	下水道台帳システム及び維持管理システム更新率を96.0%（R8当初）から100%（R8末）に増加させる。 下水道台帳システム及び維持管理システム更新率（%） システム更新済みの管渠の延長（m） / （下水道整備管渠延長（m）+ スtockマネジメント点検・調査管渠延長（m））	96%	100%	100%
3	浸水対策実施率を51.0%（R8）から52.0%（R12）に増加させる。 浸水対策実施率（%） 浸水対策実施済みの面積(ha) / 事業計画整備対象面積(ha)	51%	51%	52%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

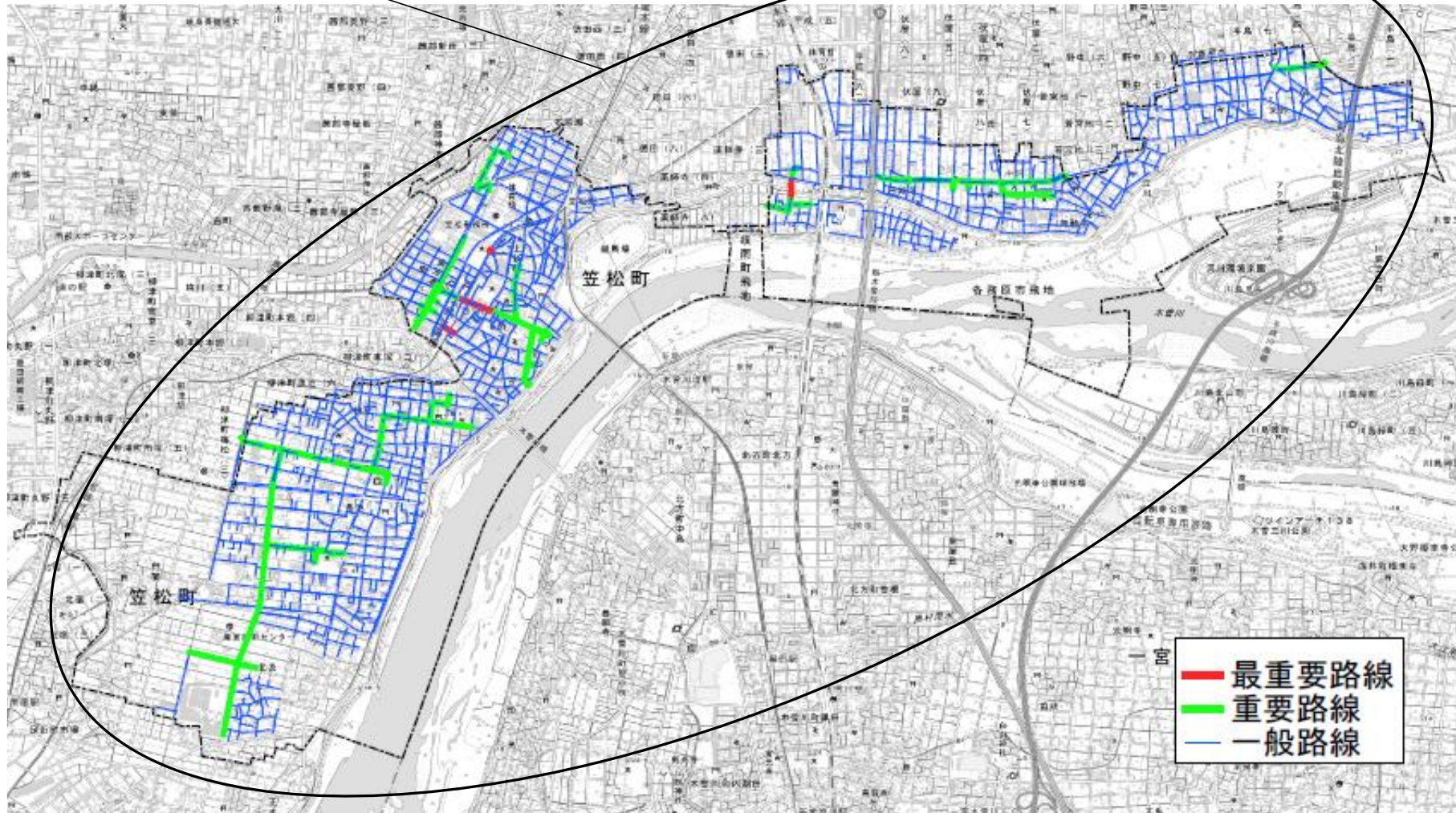
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R08	R09	R10	R11	R12			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	管渠(汚水)	改築	ストックマネジメント点検・調査	点検・調査	笠松町						27		未策定
	A07-002	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	管渠(汚水)	-	下水道情報デジタル化	下水道情報システム更新	笠松町						6		-
	A07-003	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	管渠(雨水)	-	浸水対策事業	雨水施設(計画、設計、工事)	笠松町						104		未策定
											小計						137		
											合計						137		

社会資本総合整備計画（防災安全交付金） 参考図面

令和8年1月15日

計画の名称	笠松町における循環のみちの実現（防災・安全）		
計画の期間	令和8年度 ～ 令和12年度（5年間）	交付対象	笠松町

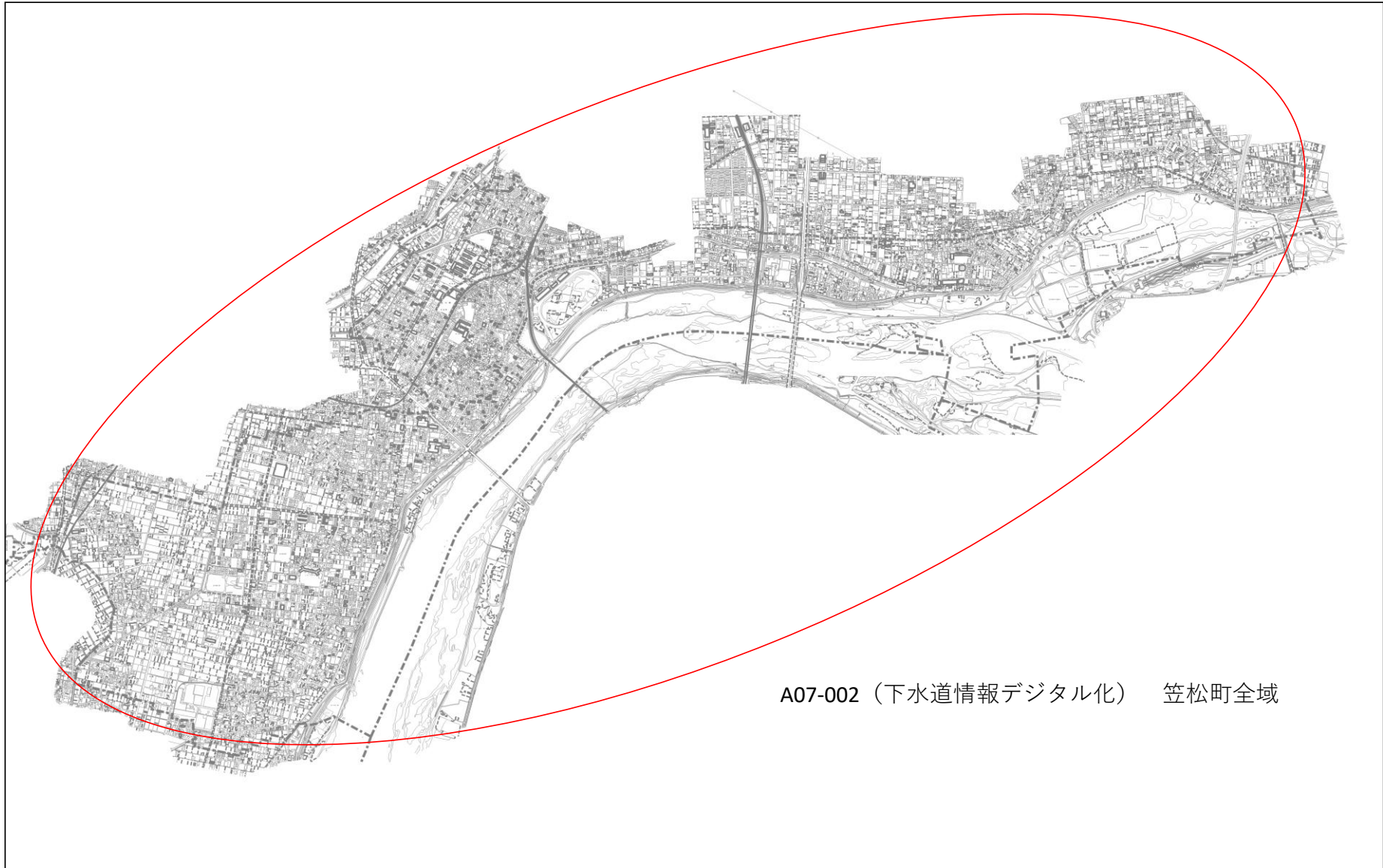
A07-001



社会資本総合整備計画（防災安全交付金） 参考図面

令和8年1月15日

計画の名称	笠松町における循環のみちの実現（防災・安全）		
計画の期間	令和8年度 ～ 令和8年度（1年間）	交付対象	笠松町



A07-002（下水道情報デジタル化） 笠松町全域

社会資本総合整備計画（防災安全交付金） 参考図面

令和8年1月15日

計画の名称	笠松町における循環のみちの実現（防災・安全）		
計画の期間	令和8年度 ～ 令和12年度（5年間）	交付対象	笠松町



# 事前評価チェックシート

計画の名称： 笠松町における循環のみちの実現（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画との整合等	○
I. 目標の妥当性 下水道に対する各自治体の課題への対応	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定例的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 期待させる事業効果	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	○